

生き物と水環境

～地下水と湧水に依存する生き物と食文化～

2025年8月9日(土) 13時30分より

■ 講師：谷口真人 氏

(総合地球環境学研究所 特任教授)



■ 陸上の植物は、蒸発散を通して降水を大気と地下へ分配し、

河川や沿岸海底など地下水が湧出する場所には、

地下水に依存する藻類・貝類・魚類が生息しています。

そのため、森林伐採などの土地利用変化は、

地下水涵養量を変え、沿岸域を含めた流域の生き物へ影響を与えます。

このような地下水に依存する動植物に加え、

日本酒に使われる地下水の起源を特定する安定同位体や、

一定水温の地下水が必要な生麴など、

食文化と地下水との関係についてもお話しします。

■ 筑波大学大学院博士課程
地球科学研究科修了、理学博士。
オーストラリアCSIRO水資源課研究員、
奈良教育大学教育学部天文・地球物理学講座
助手・助教授・教授。
その間、アリゾナ大学水文・水資源学科客員研究員、
フロリダ州立大学海洋学科客員助教授。
その後、総合地球環境学研究所
助教授・教授・副所長を経て、
現在、総合地球環境学研究所特任教授。
国際測地学・地球物理学連合フェロー、
日本地球惑星科学連合フェロー、
日本地下水学会学会賞、
日本水文科学会学術賞、
文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)を受賞。
現在、日本学術会議連携会員、
Future Earth Nexus KAN 運営委員。



バイカモを育む鳥海山の清流



桜に彩られた京都の運河



市民参加の地下水調査(小浜市)

■ 会場：植物園会館 2階 研修室

■ 参加人数：定員 60 名 先着順

■ 参加費：一般の方は¥500<会員無料>

■ 参加費のほか入園料が必要です。

■ 4月より新料金 <温室を含む入園料一般¥500円・65歳以上¥250>

■ お問い合わせ：京都園芸倶楽部

■ 075-701-0595 (木曜・土曜 13~16 時) E-mail: k.engeiclub@gmail.com



京都園芸倶楽部website